グループワークの比較

	ストレスマネジメント教育	ピア・サポート	ソーシャル・スキル教育	構成的グループエンカウンター
目標	1.ストレスへの気づきを深める。2.さまざまなコーピングを学ぶ。3.状況に応じたコーピング・スキルを高める。	1.同じような環境や立場にいる、同じような経 験や感情を共有する仲間が日常の悩みや相談事などを、気軽に話し合う。2.体験的なトレーニングを通して、子供たちの 基礎的な社会的スキルを段階的に育てる。	1.良好な人間関係を作り、保つための知識と具体的な技術やコツを獲得する。 2.現在の適応状態を改善する。 3.将来の精神面に対して、予防的な効果を発揮する。	1 . 感情の交流をする。 2 . 自己についての発見 や他者の存在や他者と の関係を確認する。 3 . 行動の変容と成長を 狙う。
内容	 ストレスについて知識を得る。ストレッツについて知識を得る。のでは、大きないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	 仲間ではいからからです。 中間ではいからからがある。 ではいからのではいます。 ではいますがある。 ではいますがある。 ではいますがある。 ではいますがある。 おいますがある。 	 1 . 人のは、	なんでもあり
方法	グループワークの活用 教材の工夫 ホームワーク	1 . ウォーミング・アップ 2 . 主活動 3 . ふりかえり	1 . 教示 2 . モデリング 3 . リハーサル 4 . フィードバック 5 . 般化	1 . 導入 2 . ウォーミングアップ 3 . インストラクション 4 . エクササイズ 5 . シェアリング 6 . まとめ
参照	ストレスマネジメントテキスト	ピアサポートで始める学校づくり	人づきあいの技術	学級を変えるシリーズ